

IASB の動向 (2021 年 8 月～2021 年 10 月)

ASBJ 専門研究員 **みつ の 光野** **そういちろう 聡一郎**

I. 公開草案等の公表

IFRS 第 9 号「金融商品」の分類及び測定に関する情報要請を公表 (2021 年 9 月 30 日)

国際会計基準審議会 (IASB) は、IFRS 第 9 号「金融商品」の分類及び測定の要求事項の適用後レビュー (PIR) の一環として、情報要請「IFRS 第 9 号の適用後レビュー—分類及び測定」を公表した。本情報要請へのコメント期限は、2022 年 1 月 28 日となっている。

IFRS 第 9 号は、金融資産及び負債（また、非金融商品項目を売買する一部の契約）をどのように分類し測定することが要求されるのかを定めている基準であり、2018 年に発効している。

同基準は、分類及び測定、減損、ヘッジ会計の 3 つのフェーズに分けて基準開発が進められたが、PIR についても、フェーズを分けて実施される方針となっている。こうした方針の下、今回の情報要請では、同基準における分類及び測定の要求事項並びに関連する開示についての情報を求めている。同基準の減損及びヘッジ会計の要求事項の PIR については、今後、要求事項の適用及び影響に関する多くの情報が利用可能になってから実施される予定である。

今回の公表に際し、IASB のアンドレアス・

バーコウ議長は、「IFRS 第 9 号の理論的根拠は、より良い情報を投資者に提供するために、金融資産及び負債についての会計処理及び報告を拡充することであった。この適用後レビューは、当該基準書の目的が満たされているかどうかを我々が理解するための省察の機会である。世界中の利害関係者に、この評価に参加するようお願いしたい」と述べている。

なお、PIR とは、会計基準の適用後に新しい要求事項が財務諸表利用者、作成者及び監査人に与える影響を評価する機会であり、通常、新たな要求事項が少なくとも 2 年間適用された後に実施される。その後、IASB は、この情報要請に関するフィードバックを分析し、追加のアクションが必要かどうかを決定することとなる。

詳細については、本誌 110 項の「IASB 情報要請『IFRS 第 9 号の適用後レビュー—分類及び測定』」を参照いただきたい。

II. その他の IFRS 財団関連のプレスリリース

IFRS 財団の評議員会が IFRS 解釈指針委員会の新しいメンバーを任命 (2021 年 8 月 17 日)

IASB のガバナンス及び監督を担う IFRS 財団の評議員会は、Andre Besson 氏、Karen

Higgins 氏、M P Vijay Kumar 氏の 3 名を IFRS 解釈指針委員会のメンバーに任命した。3 名とも任期は 2024 年 6 月 30 日までとなる。

Andre Besson 氏は、25 年以上の経験を持つ財務及び管理の専門家であり、そのうちの半分は会計政策及び技術会計に携わってきた。現在、スイスのネスレ社で財務報告ガイドラインの責任者を務めるほか、SwissHoldings の会計及び報告に関するワーキング・グループの共同議長、BusinessEurope の Accounting Harmonisation Working Group and Sounding Board のメンバーも務める。

Karen Higgins 氏は、Deloitte の監査・保証部門のパートナーであり、30 年以上にわたり金融サービス業界を専門としてきた。現在は、カナダ IFRS Center of Excellence のリーダーであり、Deloitte Global IFRS Leadership Team のカナダ企業代表も務める。また、カナダ会計基準審議会（AcSB）の副議長を務めたこともある。

M P Vijay Kumar 氏は、インド最大の情報通信テクノロジー企業の 1 つである Sify Technologies 社の最高財務責任者（CFO）である。また、インド勅許会計士協会（ICAI）の評議員であり、同協会の会計基準委員会の議長を務めるほか、IFRS 諮問会議及び SME 適用グループのメンバーも務める。

Ⅲ. IASB 会議、IFRS 解釈指針委員会会議

IASB の会議は、2021 年 9 月 20 日から 24 日

及び 10 月 25 日から 28 日にテレビ会議により開催された。

また、IFRS 解釈指針委員会の会議は、2021 年 9 月 14 日から 15 日にテレビ会議により開催された（詳細については、本誌 115 頁の「2021 年 9 月の IFRS-IC 会議における議論の状況」及び本誌 119 頁の「IFRS-IC 会議（2021 年 9 月）出席報告」を参照いただきたい。）。

Ⅳ. その他の IASB 関連会議

- 2021 年 9 月 13 日 IFRS 諮問会議（IFRS-AC）（テレビ会議）（詳細については、本誌 125 頁の「IFRS-AC 会議（2021 年 9 月）出席報告」を参照いただきたい。）
- 2021 年 9 月 20 日及び 10 月 19 日 IFRS 財団の評議員会の会議（テレビ会議）
- 2021 年 9 月 27 日から 28 日 世界会計基準設定主体（WSS）会議（テレビ会議）（詳細については、本誌 89 頁の「2021 年 WSS パーチャル会議報告」を参照いただきたい。）
- 2021 年 10 月 1 日 会計基準アドバイザー・フォーラム（ASAF）会議（テレビ会議）（詳細については、本誌 98 頁の「2021 年 10 月開催 ASAF 会議報告」を参照いただきたい。）